

# 高すぎる国保料引き下げ 加入者全員に保険証を



高すぎる国保料が払えず、病院に行くのが遅れ、47人の方が命を落とす悲惨な事例が多発しています(全日本民医連調べ)。

また「区役所に保険証を作ろうと思うて行ったら、保険料が高くて作れなかった」という方や、国保料の未納で資格証明書となって、いる人も増えています。

「後期高齢者医療制度」も、民主党は廃止すると公約しながら先送りした揚げ句、廃止後には65歳以上をターゲットに新たな国保制度で国民への負担を押し付けようとしています。

民商では「国の責任で誰もが払える保険料にする」「機械的な保険料の取り上げをやめ、全加入者にすみやかに保険証を発行する」事を求めて運動を進めています。

# 平和でこそ商売繁盛 基地のない平和な日本を

「米軍基地建設・移設に反対」と9万人を超える県民が集まった4月の沖縄大会や、人口の6割が集まった徳之島集会。こうした沖縄県民の願いに正面から応えるのかどうか。参院選での大きな争点です。

民主党の鳩山政権は「国外、最低でも県外」と公約しながら、移設先探しに迷走。アメリカにものを言う事もできず、沖縄県民をはじめ全国民に対する最大の裏切りをした結果となりました。

「平和でこそ商売繁盛」は民商・全商連の原点です。戦争につながる基地の日本からの撤去を正面から伝える政党が伸びてこそ、国民・業者の願いを実現する確かな道が開かれるのではないのでしょうか。



## 全商連「私たちの要求」

(抜粋)

- ①まちや村の荒廃を防ぎ、公正な取引ルールの確立につながる日本版・小企業憲章を国家決議により制定すること。
- ②その根本理念に、自営商工業者や家族経営に対する正当な評価を盛り込むこと。省庁横断型の議論と対策を講じ、中小企業予算を大幅に増額すること。
- ③消費税・地方消費税は営業破壊税であり、廃止すること。
- ④いかなる口実でも税率引き上げは行わないこと。当面、税率を引き下げて、生活必需品・関連サービスを完全非課税にすること。
- ⑤国保証の取り上げをやめ、国民皆保険制度を守ることに。
- ⑥資格証明書の発行を直ちに中止し、すべての被保険者に正規の保険証を無条件で交付すること。
- ⑦憲法の平和的・民主的原則を擁護・発展させ、憲法改悪の策動を直ちに中止すること。
- ⑧在日米軍基地の再編強化をただちに中止すること。



## 選挙期間中 だれでも自由にできる選挙・政治活動

支持政党の勝利のため、次のような選挙活動、政治活動は自由にできます。正々堂々ととりくみましょう。

### 政策号外の配布

選挙に直接かわりがない政党の政策や実績、他党批判などを掲載した政策号外紙、地域新聞などの号外は選挙の方法で自由に配布できます。

ただし、公示前に発行したもので候補者の氏名、写真入りのものは、選挙期間中、全戸配布や街頭、街頭など不特定多数への配布はできません。



### 個々面接による投票依頼

戸別訪問ではなく、有権者にたまたま会った機会に投票を依頼する行為(個々面接)は自由にできます。



### 電話による選挙活動

電話による選挙活動は、なんら制限がありません。投票依頼も自由にできます。



### 署名活動

選挙活動に直接かわりがない「憲法改悪反対」「消費税増税反対」や「介護保険の改善」などの署名活動は自由にできます。投票依頼にわたる行為はできません。

### 自由にできる後援会活動

後援会員への「後援会ニュース」の配布、祝電の仲間、友人、知人などに個々面接や電話などで後援会への入会を誘えることは自由にできます。また、後援会員が集まり選挙対策などの内部集いを開くこともできます。また、応援士、推薦人、アナウンサーなど運動員になってもらうために友人、知人の家を訪ねし交渉することはできます。

### 募金と寄付

個々面接で募金を集めることができます。また、個人として支持する政党や候補者に選挙資金を寄付することは自由にできます。

### 期日前投票をすすめる

旅行や出張の人に、貴重な一票を無駄にしないよう、期日前投票をすすみましょう。

### 期日前投票について

投票日に投票できない人は期日前投票をおこなうことができます。投票期間は公示日の翌日から投票日の前日までの午前8時30分から午後8時までは、場所は各市町村に1カ所以上設けられる「期日前投票所」です。投票の仕方は、投票日に投票に行けないの「郵便書」を提出し、投票用紙を直接投票箱に入れます。



## 制度解説

こんどの参院選挙は2回投票します。



投票の手順はとてもカンタン

選挙区選挙は

候補者名で投票します。



比例代表選挙は

政党名または候補者名で投票します。



※今週のニュースは、6月28日付商工新聞を参考に作成しました